

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習 I		
担当者(Instructors)	尚 爾華	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)			
「健康管理のスペシャリストを目指し」 将来は企業や自治体、家庭において健康管理のスペシャリストとしてのスキルを高め、その知識をわかりやすく説明できることを目指す。このゼミでは地域住民の健康に関する調査方法を学ぶ。実践的学習としては、健康管理の対象者を選定し、聞き取り調査した上で、パーソナル運動及び食事の指導を行う。その調査結果と指導の成果をレポートとしてまとめる。			

■授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	対面授業。グループワークとプレゼンテーションを実施する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	ゼミ活動の内容、ゼミの進め方について確認する。	<input type="checkbox"/>
第2回	健康づくりのプランニングとは	資料に基づき、健康づくりのプランニングの概念と手法について学習する	<input type="checkbox"/>
第3回	サポート対象者（健康づくりプログラム参加者）を決める	グループを結成し、健康管理の対象者を選定し、インフォームド・コンセントを行う。	<input type="checkbox"/>
第4回	サポート対象者の基本情報を調査する	対象者の健康状態のチェック、体力測定、基本のデータを集計する。対象者にあったプランを作成する。無理のない計画を立てる。	<input type="checkbox"/>
第5回	健康づくりプランを作成する	食事と運動に関する健康づくりのプランを作成する。	<input type="checkbox"/>
第6回	初回説明やサポート対象者の体力測定	健康づくりプランについて説明し、メディカルチェック及び体力測定を行う。生活習慣アンケートによる基本情報を調査する。	<input type="checkbox"/>
第7回	サポート対象者の実施状況チェックと助言	サポート対象者の実施状況を細かく聞き取り調査をし、問題点を指摘し、改善方法を提案する。	<input type="checkbox"/>
第8回	実施状況に合わせて健康づくりプランの修正	健康づくりプランを見直し、サポート対象者の状況に合わせて修正する。	<input type="checkbox"/>
第9回	実施状況のチェックと中間体力測定	中間測定（メディカルチェック、体力測定）を行う。サポート対象者の実施状況を細かく聞き取り調査をする。	<input type="checkbox"/>
第10回	各グループの中間報告会	サポートの推進状況を報告するための中間報告会を開催する。各グループがプランの実施状況を報告し、ほかのグループから質問とアドバイスを受ける。	<input type="checkbox"/>
第11回	健康づくりプランの修正と対象者とミニミーティング	ミニミーティングを開催し、サポート対象者の意見を聞き取り、健康づくりプランを必要に応じて修正する。	<input type="checkbox"/>
第12回	サポート対象者の実施状況チェック	サポート対象者の実施状況をチェックし、長期継続できるようアドバイスをする。	<input type="checkbox"/>
第13回	フィールドワーク（スポーツ・健康増進施設見学）	スポーツ・健康増進施設へ訪問し、現場で働くスタッフから健康づくりのサポートに関する話を聞く。	<input type="checkbox"/>
第14回	サポート対象者の体力測定、結果説明	サポート対象者の最終チェックをし、メディカルチェックと体力測定をする。サポートを終了にあたり、次に目指す目標を提示し、今後の健康づくりにアドバイスをする	<input type="checkbox"/>
第15回	最終報告会、全体を振りかえって	各グループより実施結果を報告する。全体を振りかえる。レポートをまとめる	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)			
--	--	--	--

授業前に配布資料やインターネットで授業テーマと内容を予習し（2時間程度）、授業後に課題レポートを作成する（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポート・練習問題は翌週フィードバックし、解説とともに解答例を提示し、全体で共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	健康づくり指導者として、身体と心と福祉の分野における問題意識を持ち解決策を探求できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内課題とレポートを平常点として採点する。授業時間内に出席を取る（合計15回分）。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		